

センター月だより

指導日誌より

= 多治見地区 =

下校中の高校生にたくさん出会い、声をかけると返事をしてくれる子が多かった。(4/8 精華 2)

国長橋の下に女子中学生が一人でいたので、声をかけようとしたら逃げて行ってしまった。(4/8 昭和 4)

新学期が始まり、まなびパークで自習している高校生がたくさんいた。駅の南北通路や周辺ですれ違う人があいさつや声かけに対し、言葉を返してくれてうれしかった。(4/8 南姫 9)

テラの地下 階で高校生 3人が必要以上に椅子を集めて座っていたので注意した。(4/10 特 14)

公園で遊んでいた小学生に声かけすると、元気な声が返ってきた。(4/12 共栄 3)

日も長くなり陽気も良く、太平公園内で多くの子ども達に会えた。皆、5時半になったら帰りますと元気に答えてくれた。(4/14 池田 6)

駅前地区を巡遊中、ながせ通りで高校生 4人がこちらより先に元気な声をかけてくれてびっくりした。(4/16 市之倉 7)

駅南口は帰宅中の学生がにぎやかだったが、明るくあいさつを返してくれた。北口は人通りも少なくコンビニ内で数人の高校生に声をかけた。北口ではバイクの爆音が聞こえてきたり、自転

車を手放し運転している少年もいて気になった。(4/17 根本 10)

学校の早帰りの日だったため、下校時の見廻りは出来なかったが、公園、児童館等で遊んでいる子どもたちに声をかけた。皆、元気よくあいさつを返してくれる事に「力」をもらえた。(4/17 脇之島 12)

中学生男子 6人が、ヘルメット未装着で自転車に乗り遊んでいたため、注意した。公園内の広場では、小学生がキックスケーターで遊んでいたため、道路では遊ばないように声をかけた。(4/26 北栄 11)

4月は 25年度最後ということで、公民館前で小学生、高校生への声かけを行った。とても快いあいさつだった。その後は各所を廻り、年のごあいさつをした。(4/27 養正 1)

= 瑞浪地区 =

パロー中央店裏 19号地下通路に成人向け雑誌が何冊か開いて置いてあった。交番に連絡した。(4/9 瑞浪 B)

ゲンキー裏のゴミは無くなっていた (4/9 稲津 F)

駅前で帰宅途中の高校生に気をつけて帰るように声かけ。バイパス高架下に不法投棄の不燃

3月 声かけ活動の結果

	多治見地区	瑞浪地区	土岐地区	合計
指導人数	9	0	3	12
声かけ人数	368	198	190	756
指導員参加者	62	31	29	122

ゴミがあったので市の環境課に連絡した。(4/11 明世 H)

パロー中央店裏 19 号地下通路にゴミが多い。特にタバコのすいがら。(4/14 土岐 D)

新入生や新しく赴任された先生がフレッシュな気持ちで臨まれているのが伝わってきます。新しい教頭先生もとても大きな声で挨拶されて、学校全体が明るくなる気がします。当班は4名中3名が入替りますが、新年度も明るく「あいさつ運動」を続けて行きます。(4/15 陶 E)

ゴールデンウィーク前半の日曜日で、学生たちの姿は見かけず。その2日前には駅前を派手に装飾したバイクが走行していった。気候が良くなり、今年も暴走行為が起きる前兆か？(4/27 日吉 J)

= 土岐地区 =

駅前で4~5名の高校生男女の集団が3組ほどあり声かけした。いずれも明るく応じてくれ学校生活等の話をしてくれた。(4/9 特 A)

コンビニ駐車場で弁当を食べていた男子中学生に声かけ。今から塾に行くというので、気をつけて帰るように伝えた。(4/10 肥田 F)

公民館や公園などで遊ぶ子が、元気なあいさつをしてくれた。春休み中の様子なども公民館の職員の方と交流ができた。(4/11 妻木 3)

駅前でたむろしている高校生や少年たちはいなかった。(毎年、この時期にいたが年々少なくなっている気がする。)(4/14 泉 8)

「ポケットから手を出して歩きましょう。」と言う

センターから

5月10日の「指導員委嘱式」にはたくさんの指導員の皆さんにご出席いただき、誠にありがとうございました。皆さんにお願いする「声かけ活動」は、未来を担う子どもたち・若者たちを育成支援する大切な活動です。来年4月末までの1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

声かけ活動は、子どもたち・若者たちに出会わなくては意味がありません。難しいこともあるかもしれませんが、少しでもたくさんの子どもたちに出会える時間と場所の工夫をお願いします。私たちの活動は、防犯活動ではありません。子どもたちの成長を支援するために、子どもたちとの人間関係を作る活動です。そのことをもう一度ご理解いただき、活動にあたって頂きますよう重ねてよろしくお願いいたします。

お知らせ

5/10の委嘱式の様子がおりべテレビの週刊ニュースで再放映されます。5/17と5/18の7:00 9:00 12:00 18:00 22:00です。

失敗から学ぶ・・・

有能な人間は失敗から学ぶから有能なのである。成功から学ぶものなどたかが知れている。

ウィリアム・サローヤン(作家)

確かに、失敗したという痛みがあるからこそ、人はそこから多くを得ることができます。有能な人間になれなくても、その学びをひとつずつ積み重ねていけば、人生は充実したものになるでしょう。

と、素直に手を出して歩いて行きました。一列で落ち着いて上手に並び、「おはようございます。」とあいさつしてくれました。(4/22 鶴里 4)

セラトピア土岐の駐車場に自転車の少年が2人いた。声をかけると仕事を終わって帰宅中に友達と会って話をしていたとのことだった。気を付けて帰るように伝えた。(4/24 特 B)

晴れて気持ちの良い日で、多くの子どもたちが公園で遊んでいたり、道を歩いていて、あいさつを交わした。穏やかな街の巡回だった。(4/25 下石 2)